



倉敷ファッションセンター発
外国人採用推進事業

2025年11月18日



発表者：藤川泰志

外国人労働者の状況について

(厚生労働省「外国人雇用状況」の届出状況より)

外国人労働者数は2,302,587人（昨年比253,912人増加）2024年10月末時点

○在留資格別

| | 全国 | 岡山県 |
|------------------|----------|---------|
| ・ 専門的・技術的分野の在留資格 | 718,812人 | 7,302人 |
| ・ 技能実習 | 470,725人 | 10,279人 |

技能実習 (令和5年度外国人技能実習機構業務統計より)

職種別割合

| | |
|---------|-------|
| 建設関係 | 23.6% |
| 食品関係 | 19.6% |
| 機械・金属関係 | 13.1% |
| 農業関係 | 7.2% |
| 繊維関係 | 5.8% |

約27,000人

都道府県別 割合

| | |
|-------|-------|
| ・ 岐阜県 | 11.4% |
| ・ 岡山県 | 7.0% |
| ・ 愛知県 | 6.4% |
| ・ 福井県 | 5.6% |
| ・ 広島県 | 4.6% |

約1,900人

R7（2025）年の取り組み内容

01

特定技能検討委員会の実施



情報交換の場

特定技能制度による採用に向け、必要な準備事項について情報交換・共有の場

2027年4月1日開始予定の「育成就労制度」について、
国での検討状況について共有し、早めに準備を行う

R7（2025）年の取り組み内容

02

特定技能制度による採用に向け、協議会へ加入するために必要な「繊維業の上乗せ4要件」のうち、「国際的な人権基準に適合し事業を行う」について、経済産業省が策定する「繊維産業の監査要求事項・評価基準(JASTI)」への
対応ガイドを作成・共有



特定技能による外国人採用に関する全体フローの解説
一般社団法人工業製品製造技能人材機構（JAIM）への入会方法について解説



JASTI（経産省）
または
「日本アパレルソーイング工業組合連合会（アパ工連）」の「JAIF Coc アセスメント 遵守宣言書」
の取得について解説

R8（2026）年～の取り組み検討内容（案）

- 01 特定技能検討委員会の実施
- 02 特定技能 × 繊維業 第三者監査 対応ガイド 更新・共有
- 03 動画の制作 公開
岡山県は災害が少ないこと、生活利便性高いこと等PR
2026年春～製作開始 まずは県内専門学校（留学生）へ発信
- 04 留学生と当地域の繊維関連企業とをマッチングするイベントの開催
岡山商科大学専門学校・倉敷ファッションカレッジ等の学生
に対し、倉敷ファッションセンターで企業説明会の実施
- 05 日本語の教育支援体制
グローバル広場KOJIMAなど民間団体と連携して、日本語学習
のサポート

